

Korea Independent Animation Film Festival

# 花開くコリア・アニメーション 2023+ アジア

世界の映画祭を席卷する韓国短編11本と  
笑いをお届けする韓国中編2本、  
アジアコンペ部門の秀作8本を一挙上映!

2023.4.22 Sat - 4.23 Sun

Place アキバシアター

2  
Days

【1プログラム前売券】 一般 1,200円 学生 900円

\*チケットは、ドリバスにて販売。購入に際し、上記とは別途、販売手数料360円がかかります。

【当日券】 一般 1,600円 学生 1,300円

# 花開くコリア・アニメーション2023+アジア

“花コリ”の愛称で親しまれ、今年で16年目を迎える「花開くコリア・アニメーション2023」。新型コロナウイルス感染症の影響により、2021、22年はオンラインで開催しましたが、今年は2年ぶりに、観客の皆様のもとへ帰ります！

本上映では、韓国唯一のインディーズ・アニメーション映画祭「ソウル・インディ・アニフェスト」の最新上映作から、韓国の“今”をビビッドに体感できる短編11本と、アジアコンペティション部門から、アジアの息吹を感じられる必見作8本を上映します。

2022年より新設された長編部門からは、観客賞を受賞しウェブドラマ化もされた話題作『秘密のパートナー、マイケル』を、日本プレミア上映いたします。

また、『魔法が戻る日の海』で同映画祭大賞を受賞したハン・ジウォン監督をゲストに迎え、作品の制作秘話を語ってもらいます。皆様、元気な姿で、ぜひ会場でお会いしましょう！

●全プログラム日本語字幕付き

## 韓国短編プログラム1：世界のかたち

74min/5作品

現実とファンタジーを行き来する物語は、やがて現実へと帰帰する



「クッキーとコーヒーとお弁当と」カン・ミンジ、キム・ヘミ、イ・ギョンファ、ハン・ビョンア/2022/13:07



「砂漠の箱舟」キム・アルム/2021/11:46



「消えゆくものたち」キム・チャンス/2022/10:30



「人形物語」パク・セホン/2022/14:25



「魔法が戻る日の海」ハン・ジウォン/2022/24:00

## 韓国短編プログラム2：喪失のかたち

74min/6作品

失われたもの、また戻ってくるものについて



「角質」ムン・スジン/2022/06:45



「AMEN A MAN」キム・ギョンベ/2022/12:40



「呪う少年」キム・ジンマン、チョン・ジョン/2022/13:32



「喪失の家」チョン・ジンギョ/2022/09:47



「我々の二」ソンヨンソン/2021/05:30



「建築家 A」イ・ジョンフン/2022/25:00

## アジア短編プログラム：アジアのかたち

74min/8作品

アジアの声、アジアのかたち



「ミニミニポケットの大きな庭で」  
幸 洋子/2022/06:37/日本

ゲスト



「マザー」  
スバルナ D/2021/04:57/インド



「干し野菜」 吳文睿(ウー・ウェンウェイ)、莊禾(ヅァン・ハー)  
/2020/04:16/台湾



「山火事」  
小川 泉/2021/07:11/日本



「なんて便利」  
レッド・ホン/2022/04:40/台湾、エストニア



「バイ・ザ・ウェイ」 アミル・オヴァディア・ステクロフ  
/2022/15:50/イスラエル、ドイツ



「橋の下犬」  
汤厉昊(タン・リーハオ) /2022/12:50/中国



「聖なるホロコースト」 オシ・ワルド、  
ノア・バーマン=ハーズバーグ/2021/17:32/イスラエル

## 韓国長編プログラム：笑いのかたち

67min/2作品

二人のトップランナーが作り出す、新感覚コミック・スリラーの世界



「私に近付くと」  
チャン・ヒョンユン/2022/23:16



「秘密のパートナー、マイケル」  
イ・ヨンソク/2022/43:04

「花コリ観客賞」に  
投票してください!

得票1位の作品を、  
次回のソウル・イン  
ディ・アニフェスト  
にて「花コリ観客賞」  
として表彰します。



ご参加よろしくお願  
いいたします!

QRコードから  
投票ページに  
リンクします

### ★今年のトレーラー★



各プログラムの冒頭に上映される、映画祭トレーラー。今年には「インディ・アニフェスト2021」で大賞を受賞した『Namoo』のエリック・オー監督が、「より高く高く、一緒に飛び上がる」という思いで“光と色彩の天の川”をモチーフに制作しました。

### 「ソウル・インディ・アニフェスト2023」作品募集!

■ アジアコンペティション部門

作品受付 4月17日(月)～6月19日(月)

■ 長編コンペティション部門

作品受付 4月17日(月)～7月9日(日)

応募手数料: なし

応募資格: アジアで2021年8月以降に制作されたもの  
過去のインディ・アニフェストに未出品のもの

※詳細は花コリ  
公式サイトに  
掲載予定

## ゲストトーク その1

4月22日(土) 14:35～

韓国短編プログラム①上映終了後、約40分

2010年に『Kopi Luwak』がインディ・アニメフェスト大賞を受賞して以降、ウェブシリーズや広告、MVなどへと活躍の場を広げ、独自のスタイルを確立したハン・ジウォン監督。新作『魔法が戻る日の海』で、2度目の大賞を獲得しました。現在、長編作品を準備中だという彼女と映像作家のユージン氏が創作について語ります。\*日本語通訳あり

### ハン・ジウォン



【『魔法が戻る日の海』監督】  
韓国芸術総合学校映像院卒業。『Kopi Luwak』を含む短編アニメ『思ったより澄んだ』を劇場公開して作家活動を始める。『娘に贈るレシビ』シリーズ(2018)、ウェブドラマ『アマンジャ』参加(2020)、『その夏』(チェ・ウンヨン原作、2021)など、商業分野でも旺盛に活動中。

### ユージン



【映像作家・アニメーション作家】  
九州大学 芸術工学部卒業後、株式会社ロボット入社。SNSを中心にアニメーション作品やイラストを発表し、CM、MV、WEB広告などを中心に活動している。主な作品NHKみんなのうた『新呼吸』三浦大知、King Gnu『傘』Official Audio、高井息吹『嘘』、GReeeeN『自分革命』MVなど。

## ゲストトーク その2

4月23日(日) 14:35～

アジア短編プログラム上映終了後、約40分

無邪気なフリーハンドの描画とリズムカルかつダイナミックな展開で観客の目と耳を惹きつける、幸洋子監督の『ミニミニポッケの大きな庭で』。数々の映画祭で上映・受賞を重ね、国際的に注目を集めています。幸監督をゲストに迎え、プロデューサーとして同作品に参加した山村浩二監督との対話から、その個性的な作品世界を覗いていきます。

### 幸洋子



【『ミニミニポッケの大きな庭で』監督】  
1987年名古屋生まれ、東京都在住。幼少期から絵を描くことやビデオカメラで遊ぶことが好きだったため、アニメーションに楽しさを見いだし、日々感じたことをもとに、さまざまな画材や素材で作品を制作している。最新作『ミニミニポッケの大きな庭で』が第75回ロカルノ映画祭にてプレミア上映。

### 山村浩二



【アニメーション監督】  
1964年生まれ。1987年東京造形大学卒業。『頭山』(2002)が第75回アカデミー賞にノミネート、6映画祭でグランプリ受賞、「今世紀100年の100作品」の1本に選出される。2021年、過去25年間の世界の短編監督25人のトップ2に選出。日本アニメーション協会副会長。東京藝術大学大学院教授。

## スケジュール

4月22日(土)

13:00～14:15  
14:35～15:50  
17:00～18:10  
18:30～19:45  
20:00～

アジア短編 8作品(約74分)  
韓国短編① 5作品(約74分) + ゲストトーク(40分)  
韓国長編 2作品(約67分)  
韓国短編② 6作品(約74分)  
交流会

4月23日(日)

11:30～12:40  
13:00～14:15  
14:35～15:50  
17:00～18:15

韓国長編 2作品(約67分)  
韓国短編② 6作品(約74分)  
アジア短編 8作品(約74分) + ゲストトーク(40分)  
韓国短編① 5作品(約74分)

## 料金



<https://www.dreampass.jp>

### 【1プログラム前売券】

一般 1,200円 学生 900円

チケットは、ドリパスにて販売。購入に際し、上記とは別途、販売手数料360円がかかります。

### 【当日券】

一般 1,600円 学生 1,300円

### ★「ソウル・インディ・アニメフェスト」特製グッズプレゼント★

3プログラム鑑賞された方：オリジナルブロック

4プログラム以上鑑賞された方：オリジナルブロック&マスキングテープ！

※鑑賞数を証明できるチケット購入履歴画面、

または入場整理券をご提示ください。

※先着30名

※ブロックがなくなり次第終了



## アクセス

### アキバシアター

FUJISOFT  
AKIBATHEATER.  
東京アニメ・マンガセンター



主催： 韓国インディペンデント・アニメーション協会 (KIAFA)

後援： 大韓民国文化体育観光部  
日本アニメーション学会  
日本アニメーション協会  
愛知淑徳大学全学韓国・朝鮮語教育運営委員会／交流文化学部

協力： 株式会社インコム

字幕協力： アイケーブリッジ外語学院  
愛知淑徳大学  
新千歳空港国際アニメーション映画祭  
ひろしまアニメーションシーズン



東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフト アキバプラザ2F

最寄駅・JR線 秋葉原駅 中央改札出て左側北口より徒歩2分  
・つくばエクスプレス線秋葉原駅 A3出口より徒歩1分  
・東京メトロ日比谷線秋葉原駅 2番出口より徒歩3分

花コリ公式サイトリニューアルOPEN！ <https://hanakori.com>

最新情報はTwitterをフォローしてゲット！ @hanakoriJP

花コリfacebook ページ <https://www.facebook.com/koreananimation>